文化庁「文化芸術活動の継続支援」補助金受託事業

能と長唄

富士市にゆかりのある東京藝術大学出身の若手邦楽家がわかりやすいお話と迫力のある舞台で魅了します

三味線奏者　長唄東音会

佐藤 さくら子

能楽師　シテ方宝生流職分

田崎 甫

客演

長唄囃子　望月 実加子
伝統芸能一座 わざをぎ 副代表

能 地謡　葛野 りさ
シテ方宝生流職分

10/26（月） おもな演目：仕舞と音色が紡ぎ出す源平の物語　能「八島」長唄「官女」

要予約　昼の部 / **14:00** 開演（開場13:30）　夜の部 / **18:30** 開演（開場18:00）

会場：割烹 松葉楼 大広間（富士市吉原 2-8-9）座席数：昼夜各 25 席

料金：お一人様 入場料 3,000 円 ※公演前別途お食事可

申込：お電話　0545-38-9939 もしくは QR コードから

運営：たのじ合同会社

出演者プロフィール

田崎 甫（はじめ）　シテ方宝生流職分

叔父の宝生流能楽師 田崎隆三に師事、東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。20代宗家宝生和英の内弟子に入る。「金札」で初シテ。

2018年に独立。九段「幸宝会」を主宰。富士・富士宮にて能楽の普及に努める。（臥牛敷舞台にてミニ能公演「臥牛サロン」を主宰）

現在、東京藝術大学音楽学部教育研究助手、奉納靖國神社「夜桜能」の主宰メンバー。

佐藤 さくら子　長唄東音会所属

東京藝術大学大学院邦楽科修士課程卒業後、国立音楽大学助手、東京藝術大学音楽学部邦楽科助手を務める。

在学中に大学院アカンサス賞等、多数受賞。NHK・TV東京に多数出演。

現在、長唄三味線・現代邦楽三味線演奏家として活動中。長唄教室を主宰し、近年は富士影絵団体kage-boushiの作曲と演奏を手がける。

葛野（かどの） りさ　シテ方宝生流職分

20代宗家宝生和英に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。2012年「清経」ツレにて初舞台を踏み、2017年「田村」で初シテ。

「能LIFE Salon」、富山県宝生会、東京青雲会、宝生会立春能、その他女流能などへ出演多数。

現在、川村学園女子大学非常勤講師。2018年から「臥牛サロン」出演。

望月 実加子　伝統芸能一座わざをぎ副代表

13歳より邦楽囃子を田中佐幸、望月庸子に師事。東京藝術大学音楽学部邦楽科を経て、同大学大学院音楽博士号取得。

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」他に多数出演。

現在、幼児対象のワークショップや、小学校等での鑑賞教室など、教育事業も精力的に行う。社団法人長唄協会会員。日本音楽教育学会会員。

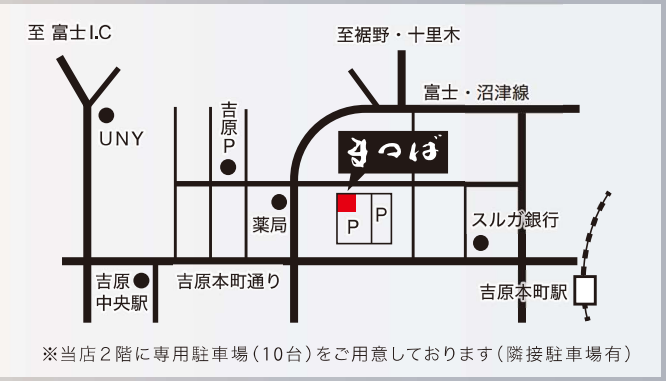
当イベントにおける新型コロナウイルス感染予防対策について

◎ 舞台と客席の間をエアーカーテンで飛沫ブロック
◎ 客席の空気清浄化（プラズマクラスターイオン発生機を４台設置）
◎ 会場入口にて、マスク装着チェック、検温、手指消毒
◎ 参加者は事前予約の方のみで、予め連絡先と体調を伺います。

会　場

旬楽 まつば / 割烹 松葉楼

静岡県富士市吉原2-8-9
電話：0545-52-2570



※当店２階に専用駐車場（10台）をご用意しております（隣接駐車場有）

お食事

松葉楼 特製御膳 1,600円

事前予約のみ。公演お申し込みの際に「お食事希望」とお伝え下さい。
場所：「旬楽 まつば」１階
時間：各公演前（昼 12:30～、夜 17:00～）